

PAT-NO: JP402193820A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 02193820 A
TITLE: PALLET SUPPLY DEVICE
PUBN-DATE: July 31, 1990

INVENTOR-INFORMATION:

NAME **COUNTRY**
KOGUCHI, MASA AKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME **COUNTRY**
SUMIKURA IND CO LTD N/A

APPL-NO: JP01012577
APPL-DATE: January 20, 1989

INT-CL (IPC): B65G059/06, B65G047/06

US-CL-CURRENT: 414/797.9

ABSTRACT:

PURPOSE: To achieve automatic supply of pallets by providing a clearance equal to the thickness of a pallet on a discharge side of a machine stand in forming a box body and installing a carriage to push out a pallet on a mark device for a shear-line cut plate piling.

CONSTITUTION: Pallets 17 are placed one over another in a box consisting of stands 15, 16. A carriage 11 is moved on a machine stand 1 in a direction of A by means of a motor 20, resulting in that the tip 18 of the carriage 11 pushes the bottommost pallet 17 out to transfer it onto a piler 14. When the motor 20 is reversed, the carriage 11 returns back to its original position. This configuration ensures automatic pallet supply.

COPYRIGHT: (C)1990,JPO&Japio

⑫ 公開特許公報(A)

平2-193820

⑤ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成2年(1990)7月31日

B 65 G 59/06
47/068712-3F
8819-3F

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑭ 発明の名称 バレット供給装置

⑰ 特 願 平1-12577

⑱ 出 願 平1(1989)1月20日

⑲ 発 明 者 湖 口 正 昭 東京都港区新橋1丁目9番6号 住倉工業株式会社内

⑳ 出 願 人 住倉工業株式会社 東京都港区新橋1丁目9番6号

㉑ 代 理 人 弁理士 松 本 久

明 細 書

1. 発明の名称

バレット供給装置

2. 特許請求の範囲

機台に前後進走行可能に台車を設け、機台出側にスタンドによって下部にバレットの厚み分だけ間隙を有する箱体を形成し、台車先端でバレットを押し出して供給することを特徴としたバレット供給装置。

3. 発明の詳細な説明

<産業上の利用分野>

本発明はシャーラインにおける切板のバイリング時に用いるバレットの供給装置に関するものである。

<従来の技術>

従来はバイラー上に人力によってバレットをそのつど配設していた。

<発明が解決しようとする課題>

従来人力によって配設していたが時間と労力が掛るため、自動供給が出来るようにしたもの

である。

<課題を解決するための手段>

複数のバレットを積層したバレット収納箱の底部に押し出し用の装置を設け、バレットを1台づつ押し出しバイラー上に供給するものである。

<実施例>

機台1上にレール2を設け、車輪3、4を設けた台車11を該レール2に載置する。一方機台1に軸受5、7によってチェインホイール6、8を軸承し、該ホイールにチェイン9を張り、該チェイン9と台車11とを接続金具10で接続する。又機台1にはチェインホイールを回転させる減速機付正逆転可能モーター20を設ける。一方機台11には台車11の進行方向Aに対してバレット17の厚み分だけの間隙を設けてスタンド15、16によってバレット収納用の箱を形成する。以上が本発明の構成である。

<作 用>

スタンド15、16により構成した箱に複数のバレット17を収納する。バイラー14上

にパレット17を設置する場合モーター20を
 回転し、台車11をA方向に移動させて台車
 11の先端18部でパレットを押し出し21の
 位置まで送り、次にモーター20を逆に回転し
 台車11をもとの位置へもどす。パレット17
 は必要に応じて送給する。

＜発明の効果＞

従来人力によってパレットを設置していたの
 を自動的に供給出来るように構成したため、省
 力化又ラインの自動化が可能となる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の側面図である。

- 1 - 機台 2 - レール
 3、4 - 車輪
 6、8 - チェインホイール
 9 - チェイン 11 - 台車
 15、16 - スタンド
 17 - パレット

出願代理人

松 本 久

第1図

